

事務事業評価表 平成25年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実  
 施策 生涯学習の充実  
 基本事業 生涯学習関連施設の充実

事業名 **コミュニティセンター運営管理事業**

[5226]

|    |       |        |      |          |      |
|----|-------|--------|------|----------|------|
| 部名 | 教育部   | 事業開始年度 | - 年度 | 実施計画事業認定 | 非対象  |
| 課名 | 生涯学習課 | 事業終了年度 | - 年度 | 会計区分     | 一般会計 |

| 事務事業の目的と成果 |  |
|------------|--|
| 対象         | (誰、何に対して事業を行うのか)<br>コミュニティセンター   |
| 意図         | (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)<br>地域コミュニティ醸成の拠点として、施設の維持管理・運営を適切に行い、地域の活性化を図るとともにコミュニティ機能の充実を図る。 |
| 手段         | (事務事業の内容、やり方、手段)<br>施設の管理運営を指定管理者に委託する。  |

| 事業量・コスト指標の推移          |         |    |         |         |         |         |
|-----------------------|---------|----|---------|---------|---------|---------|
| 区分                    |         | 単位 | 22年度実績  | 23年度実績  | 24年度実績  | 25年度当初  |
| 対象指標1                 | 施設数     | 施設 | 1       | 1       | 1       | 1       |
| 対象指標2                 |         |    |         |         |         |         |
| 活動指標1                 | 指定管理委託料 | 千円 | 14,801  | 14,637  | 14,818  | 14,636  |
| 活動指標2                 |         |    |         |         |         |         |
| 成果指標1                 | 利用者数    | 人  | 196,342 | 192,128 | 172,467 | 220,000 |
| 成果指標2                 |         |    |         |         |         |         |
| 単位コスト指標               |         |    |         |         |         |         |
| 事業費計 (A)              |         | 千円 | 14,801  | 14,637  | 14,818  | 14,636  |
| 正職員人件費 (B)            |         | 千円 | 2,015   | 2,007   | 2,004   | 2,014   |
|                       |         |    |         |         |         |         |
| <b>総事業費 (A) + (B)</b> |         | 千円 | 16,816  | 16,644  | 16,822  | 16,650  |

| 費用内訳 |              |
|------|--------------|
| 24年度 | 委託料 14,818千円 |

## 事業を取り巻く環境変化

|        |  |             |  |
|--------|--|-------------|--|
| 事業開始背景 |  | 事業を取り巻く環境変化 | 法改正に伴い18年度より指定管理者による管理運営を導入した。<br>施設の老朽化や市民の学習要求などの多様化等により、より適正かつ効果的な管理運営が求められている。 |
|--------|--|-------------|--|

## 24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業  
 妥当である  
 妥当性が低い

理由・  
 根拠は？

地域コミュニティ醸成の場の提供は必要であり、これに係る施設の運営管理事業は妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい  
 貢献度ふつう  
 貢献度小さい  
 基礎的事務事業

理由・  
 根拠は？

舞台を備えたホールとしては江別地区で唯一であり、施設としての使用用途も広く、上位基本事業の達成のためには必要不可欠である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている  
 どちらかといえばあがっている  
 あがらない

理由・  
 根拠は？

指定管理者制の導入により、効率的な運営管理が実現され、利用者ニーズに柔軟な対応が可能となり、良い意味で現状を維持している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大  
 成果向上余地 中  
 成果向上余地 小・なし

理由・  
 根拠は？

指定管理者制の導入により一定の成果が見られる。今後も、斬新な事業企画により、利用者ニーズに合った市民サービスの向上が図られる余地はある。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある  
 ない

理由・  
 根拠は？

平成18年度からの指定管理者制の導入によりコスト意識は高まっている。今後も指定管理者との協議調整の中で、管理運営の改善・工夫を含めた効率性を追求していく。